

もくじ

えび人 vol.106

2

文化会館

10

今号の表紙

3

相談

11

市制施行55周年記念事業

図書館

12

第20回えびな安全・安心

子育て・HUGHUG赤ちゃん

14

フェスティバル

4

「広報えびな」の共通マークとルール

📅日時・日にち 📅期間 📅時間 📍場所 📎対象 📅定員
📎内容 📎講師 📎費用 📎持ち物 📎その他 📅任期
📎条件 📅主催 📧Eメール 🌐ホームページ 📞問い合わせ
📄申し込み 📅予約制 📅祝日・振替休日を除く 📅休み

🏠 高齢者対象の教室など 🏠 えびな健康マイレージ対象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」が届きます

市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。
ご協力ありがとうございました。

題 字

えびな

自分のベストをつくした字です。
中新田小学校 和田晴楓さん(10歳)



写 真

タイトル：紅葉
撮影場所：清水寺公園
撮 影 者：中央在住
佐藤啓龍さん



編集雑記

最近、定期的に体を動かす時間がとれるようになりました。複数の人たちと、ゆっくり、ゆったり、じんわりと汗をかく。体の感覚が戻ってくると、不思議と心も落ち着いてきます。人と一緒に体を動かすことも、心の健康につながっていると実感して面白い。ことしは「スポーツの秋」も楽しみそうです。皆さんはどんな秋が楽しめそうですか。(あ)



(写真上) スポーツ推進委員の仲間と研究大会へ。より良いスポーツの未来を創造する
(写真中) スポーツ推進委員の帽子。かぶるとスイッチが入るという
(写真下) えびな市民まつり実行委員会副実行委員長としても、地域活性化のために全力投球



今月のえび人

さいとうしょういち
齊藤賞一さん
(泉在住・77歳)

海老名市スポーツ推進委員協議会会長。えびな市民まつり実行委員会副実行委員長。防犯活動を行うNPO法人の理事長も務めている。大谷のソフトボールチームに所属。

地域交流を活性化
心も体も元気に！

50年近くスポーツに情熱を注ぐ齊藤さん。職場対抗駅伝をきっかけに、20代から本格的にスポーツを始めました。「昔から何かをする時には率先して動いていた」と話します。

「二人一役、みんなが主役」明るく、楽しく、元氣よく」と、周囲を前向きな気持ちに導いています。「スポーツは仲間との交流や心の健康につながる。チームで支えあうことを通じて、人とのふれあいや絆の大切さを子どもたちに感じてほしい」

「一緒にスポーツを楽しむことで生

まれる関わりが、地域の見守りにつながり、防犯にも生きるんです」と、幼児から高齢者まで多世代が同じフィールドで楽しむことを目指し、小学校での授業に参加するなど、ニユースポーツの普及にも力を注いでいます。
毎年、多くの研究会でスポーツを学び、広めている齊藤さん。世代の垣根を越えて、心と体の健康を後押しし、地域に笑顔を広げています。